

府中一新、日本一新。

府中の元気

フリーダムネット

発行所：市民フォーラム 〒183-8703 府中市宮西町 2-24

No.35 2009.4

府中市議会議員

杉村康之

学校をコミュニティの拠点に

地域ぐるみで学校を応援し、コミュニティを再生しよう。
～平成 21 年 3 月議会から～

■ 一般質問

杉村 学校と地域の連携は進んできていると思うが、連絡調整は誰がやっているか？

教育部長 主に副校長か学年担当の教員があたっている。

杉村 今後、地域の協力がますます増えると思うが、今の体制で対応しきれるか、多少不安がある。地域にコーディネーター的な方がいると、組織的、効率的に情報も集約できるのではないか。

教育部長 そういう方がいると、教員が子供に向き合う時間の確保にもつながる。いわば学校にとっての地域の応援団であり、心強い存在になると考えられる。

杉村 国は20年度から、学校支援地域本部という事業を始めたが、この事業では地域コーディネーターを置き、謝礼も出す。府中でもこの事業を活用してはどうか。

教育部長 府中の実情に合うかどうか、他市の事例も研究しながら、検討してまいりたい。

「学校を拠点にコミュニティを再生する」。初めての選挙の時から「コミュニティスクール構想」を公約に掲げてきましたが、学校支援地域本部が実現すれば、これに一步近づきます。

構想のポイントは双方向性です。一方は、地域が学校を応援し、地域ぐるみで関わっていくことで、子供たちをより豊かに育てていくこと。もう一方は、学校や子供を通じて多くの住民がつながりを深めることによって、結果として地域コミュニティ再生の基盤ができること、です。

■ 予算特別委員会

杉村 保育所の定員を大幅に増やしたが、不況の影響もあって待機児は依然として多い。入っても兄弟が別々の保育園に通う例も多い。やむを得ない状況だが、せめて3人兄弟が別々の保育園に通うようなケースはなんとかならないものか、ぜひ検討してほしい。

ところで、この3人兄弟の場合、送迎をファミリーサポートでお願いしたところ、人手がなく毎日ではできないと言われたという。人手がなくてサービスができないとはいかがなものか。

市 朝は特に提供会員が足りない。

杉村 ファミリーサポートは、国や都からの補助金と市費を投入した委託事業だ。公費を受けずにしっかりサービスしている民間団体もある。事業者にしっかりとやらせてほしい。

人を集められないので、市民にサービスを提供できない。そんなことで税金を投入する意味があるでしょうか。市の対応にも甘さが見られます。状況が改善されなければあらためて追及します。

杉村 地球温暖化対策のため、冷房を28度設定にしている。効果は？

市 H16年と比べH20年は、灯油で8,522リットル、CO2が2割、経費は71万6千円、減った。

杉村 確かに灯油の使用量が減り、CO2も減った。コストも削減された。環境にもお財布にも優しいが、その浮いたお金を何に使ったか？お金を使えば何かしら活動が発生し、そこでエネルギーが使われ、結局CO2も出るが。

市 節約された分がどこに使われているかは直

接はわからないが、別途、エコハウス補助などの環境対策をやっている。

杉村 エコハウスをつくれれば、またそこで節約されて、お財布も温かくなる。いいことだが、そのお金をどこかで使えば、またエネルギーが使われる。結局、トータルではCO2削減にならない可能性がある。次の段階まで考えることなしに、安易にエコといわない方がよい。

環境問題は私にとっても重要なテーマですが、地球温暖化の議論は様々な矛盾をはらんでいます。その一端が市のエコ対策にも表れています。

杉村 プラゴミのリサイクルはCO2削減とエネルギーの節約のためにやっている。今は広島まで運んでいるが、多くのガソリンがかかるは

ずだ。トータルで考えて、余計にエネルギーを使っているのではないか？

市 トータルで考えても、リサイクルの方がエネルギー消費が少ないと考える。

杉村 数字を出して下さい。また議論しましょう。

これもリサイクルの矛盾をついたものですが、数字の根拠なしに、なぜ「少ない」と断定できるのか、理解に苦しみます。改めてやります。

杉村 校庭の芝生化が実現し、嬉しく思っている。今後の課題は維持管理だが、野球やサッカーなど校庭利用団体に頼りすぎているようにも聞く。広く地域の力を受け入れてはどうか？

市 今、維持管理体制を協議中であり、地域の多くの支援を頂くことが大切だと考えている。

住民投票条例 府中市議会が否決 民主は賛成 ごみ有料化、ボックス撤去は可決 民主は反対

この3月議会では、注目される議案が2つありました。一つは、二年近く懸案となってきたごみ問題に関する条例改正案。もう一つは、これもごみ問題に端を発した、市民の直接請求に基づく住民投票条例案。結果は下表の通りです。

住民投票条例は、市民7828名の厳格な署名に基づく重いものでした。14対14の可否同数となりましたが、議長採決で否決されました。反対したのは自公です。反対理由は「濫用の恐れがある」(自公)というもの。しかし、先行自治体に濫用の事例はない、と市は答弁しました。「署名した市民は理解していなかった」(公明)とも述べました。市民にきわめて失礼な物言いです。どちらも反対のための反対としか言わざるを得ません。住民投票で問えば、ごみ問題が白紙に戻るということがわかっているのでしょう。

一方、ごみ処理の見直しについては、「府中市だけがダストボックスを使い続けるのは許されない状況」(自民)、「反対意見がかなり多くあるということは、反対意見を述べる場が十分にあるということ」(公明)などとされました。民主党府中は、市民の納得が得られるかどうか、引き続き注視してまいります。

なお、今回、負けは負けです。最後は数が物を言いました。次期市議選では、民主党府中を躍進させ、役割が果たせる議会を実現します！

平成21年第1回市議会定例会 議決	付託委員会	本会議の結果	市政11	市7	公明5	生ネ3	共産3
-------------------	-------	--------	------	----	-----	-----	-----


★ 主な議案 ○賛成 ×反対 △継続 退=退席

府中市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例の一部を改正する条例 #1	建設環境	可決	○	×退	○	×	×
府中市住民投票条例	総務	否決	×	○	×	○	○
平成20年度府中市一般会計補正予算(第2号)	予算特別	可決	○	○	○	○	○
平成20年度府中市一般会計補正予算(第2号)	予算特別	可決	○	○	○	○	○
平成21年度府中市一般会計予算	予算特別	可決	○	○	○	×	×

★ 主な陳情・請願 ○採択 ×不採択 △継続 退=退席

家庭ごみ有料化に反対する陳情 #2	建設環境	不採択	×	○	×	○	○
住友不動産株式会社による「(仮称)府中市府中町1丁目マンション計画」(けやき通り沿い)の見直しを求める陳情	建設環境	不採択	×	○	×	○	○
府中ケヤキ並木通りと丸正跡地マンション計画についての陳情	建設環境	不採択	×	○	×	○	○
ごみ箱撤去大反対についての陳情 #3	建設環境	不採択	×	○	×	×	退

民主党4人は、#1=× #2=○ #3=○

府中市議会議員  民主
杉村康之

ご意見ご支援をお願いします

Email ◆ sugimura@sea.sannet.ne.jp

URL ◆ http://www.fuchu21.gn.to

TEL ◆ 042-335-0097

FAX ◆ 042-361-9856

郵便振替 ◆ 00150-1-102251

(フリーダムネット)

銀行口座 ◆ みずほ銀行府中支店

貯蓄 4572242(杉村康之)